

Techno Report

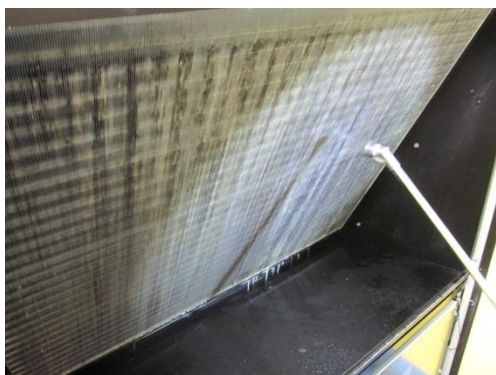
No149

エアコンを長く安心してお使いいただくために

今年も夏が終わり、エアコンが大変活躍してくれました。そこで、シーズンオフには、疲れたエアコンのメンテナンスを行い、リフレッシュさせませんか？また、使用年数によっては部品の交換や、リプレースが推奨されることがあります。故障や能力低下の前に点検を行い予防保全につなげませんか？点検、整備やリプレース等、是非弊社までお問い合わせください。

日本冷凍空調工業会冊子より

品名	点検周期	保全周期	想定される症状
フィルター	毎週	5年	繰り返し清掃(洗浄)による繊維質の劣化により集塵効率の低下
ファンモーター	1年	20,000時間 (約8~15年)	軸受の摩耗、コイルの劣化などによる、過電流や焼損
熱交換器	1年	5年	塵埃・油分の堆積による熱交換率の低下
電気・電子部品	1年	25,000時間 (約10~15年)	動力部開閉器の接点摩耗、INV部の部材劣化、制御基板の劣化
冷媒系統	6ヶ月	20,000時間 (約8~15年)	熱収縮や振動の繰り返し荷重による金属疲労、劣化
圧縮機	1年	20,000時間 (約8~15年)	圧縮部部材の摩耗による能力低下
各部センサー	1年	5年	センサー部材の経年劣化、ベロ一部の金属疲労による動作隙間の緩慢化



室内熱交換器洗浄



室外ファンモーター、電気品交換

発行 藤田テクノ株式会社 テクノレポート発行委員会

2014年10月発行

〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5 TEL 027-361-8111 FAX 027-361-3686

太田支店 TEL 0276-46-1348 埼玉支店 TEL 049-279-3011

問合せ先：技術部／江積、発行委員会

URL: <http://www.fujita-tec.co.jp>

本紙は、弊社よりの納品書等の郵送時に同封させていただきますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。